

人間らしく働ける職場をつくろう!!

展
望

NO. 173 行
日本共産党
神戸製鋼委員会
〒652-0811
神戸市兵庫区新開
地3丁目4-20
TEL&FAX
078-801-3910
ホームページ
<http://www.jcp-shinko.jp>

イケベホの失業を認め
じんかん



明けましておめでとうございます

神鋼と関連企業で働く全ての労働者の皆さん、日本共産党は、今年も「人間らしく働ける職場づくり」をめざして会社に要求し、その実現のために皆さんとともに奮闘する決意です。

りましょ。

今年一年が働く者にとって一步でも前進の年になるよう、共に頑張



非人間的な過密労働をなくせ!

ピーク時に比べて生産が減少したからという理由で鉄鋼部門ではスタッフが10%の要員減、基幹職では、減産見合いの要員減が計画され、いっこうに過密労働が減りそうにありません。

生産は急ピッチで回復しているのに、雇用調整助成金教育と休業で要員は益々タイトになつて過密労働に拍車がかかりっています。雇調金教育と休業を即座に廃止するとともに、生産にも安全にも人間らしい余裕をもつて取組める要員増を要求します。

再雇用者の待遇を改善せよ!

昨年9月末の神戸地区（神鉄・西神・本社）の定年退職者は六五名、そのうち再雇用された人は五一名でした。再雇用者は年々増えています。

特に神鉄の現場でそのまま生産の根幹を担つている交代勤務の方々、その存在なしにはたちまち生産がストップしてしまうのは確実です。現役時代と同じ交代勤務での負荷と責任はそのまま、賃金だけは半分以下といふのはあまりにもヒドい仕打ちです。

その負荷と責任がそのままならその仕事を見合った待遇・・・大幅な賃上げを！。作業者はあまりにもヒドい仕打ちです。

再雇用者の待遇を改善することを要求します。

安心で安全な働きやすレ、職場環境を

談笑、気楽に相談できる職場、セクハラ・パワーハラ・嫌がらせのない職場、労災防止が個人責任の追及ではなく個人のミスを生み出した原因の究明ができる職場が働く者にとってはなにより大切です。

「職場は、仕事の場として効率性や機能性が求められることは云うまでもないが、同時に労働者が一定の時間過ごしてそこで働くものである」とから、生活の場としての潤いを持たせ、緊張をほぐすように配慮すること」（事業者が講ずべき快適な職場環境の形成のための措置に関する指針）労働省告示第59条)

今、神鉄の現場でよく見られる、弁当を急いでかき込みながら仕事をしているという現状は、この基準から大きく外れ問題外です。

「人間らしさ」という基準から職場を点検し、改善することを要求します。

今、神鋼の賃金は基本給や職能給・その他の各種手当で最高の業績を挙げていた時期を含め、何年にも亘って増えています。収入のアップは全て一時金で行つてきました。その一時金がダウンする

とたゞま大幅な年収ダウンになります。これでは将来の生活設計が成り立ちません。

基本給のアップ＝ベースアップによる賃上げを強く要求します。

神鉄基幹職50歳代Aさんの賃金（単位千円）

年	基本給	職能給	各種手当	残業	合計	冬一時金
2007年12月	155	59	140	110	464	850
2008年12月	155	59	135	84	433	720
2009年12月	155	59	135	40	389	550

職場の声／本 神鋼労働者の実態／本

向／公選挙と民主党政権の限界

操作室現場往復小走りに

＊職制さえ事故や異常を憂うもの暮らしと命天秤に掛け

＊一人作業の若き製鉄マンの職

＊みんなで力あわせます



profile 1972年生まれ。神戸大学文学部卒。学生自治会委員長などを歴任。阪神・淡路大震災では救援活動に奔走。95年4月から日本共产党兵庫県委員会勤務。2004年に参院選比例、2007年には参院選兵庫選挙区で立候補。現在、党の兵庫国政委員長。家族は妻と4歳、0歳の男の子。神戸市須磨区在住。

日本共産党は労働者の使い捨ては許さない! 神鋼労働者と連帯して労働条件向上へ頑張ります

